

# 赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 桂

新訂和漢薬 記載頁

420

**基源** クスノキ科ニクケイ *Cinnamomum loureirii* Nees. の樹幹皮, 根皮 (ケイ *C. cassia* Bl. の根皮—牡桂も肉桂という), 精油, 種子.

**部位** 樹皮 (肉桂皮);  
精油 (肉桂油);  
種子 (桂丁).

**作用** 樹皮 (肉桂皮):  
発汗, 健胃.

精油 (肉桂油):  
無し.

種子 (桂丁):  
無し.

**応用** 樹皮 (肉桂皮):  
無し.

精油 (肉桂油):  
瘡 [和漢薬考].

種子 (桂丁):  
心痛, 寒邪, 胃痛 [本綱拾遺].

処方

**備考** 別名: 官桂 [和漢薬考].